

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立愛宕山こどもの国	所管課	福祉保健部 子育て支援課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和46年5月5日
指定管理者	公益財団法人山梨県青少年協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		
設置目的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もって心身ともに健やかな児童の育成に寄与するためにこどもの国を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 454,000㎡ ○施設の内容 ・自由広場 36,500㎡(ライオンの池、砂場、あずまや、管理棟) ・変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡トイレ) ・芝生広場 ・キャンプ場 7,600㎡(テントサイト20区画、炊事場、倉庫、管理棟、雨天時食事場、トイレ) ・テラス道 ・ゲーム水路(幅2m、長さ105m) ・花の迷路 120㎡ ・駐車場(乗用車201台、大型車4台) ・自然遊歩道		
主な業務内容	(1)キャンプ場の利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)児童の健全な育成のための催しの実施に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	甲府市及び近郊の都市公園
---------------------	--------------

3 利用状況

単位：人、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	施設利用者数	172,266	143,632	161,449	
	事業参加者数	37,976	53,880	48,732	
	利用者数合計	210,242	197,512	210,181	
	目標値	279,726	285,320	291,026	296,846
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度の目標値の2%増			
	対27年度比		93.9%	100.0%	
利用率		3.8%	4.7%	4.8%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料	211,120	279,000	168,080	292,000
	指定管理者委託料	45,719,000	43,567,000	43,567,000	43,130,000
	その他	1,744,677	1,089,000	1,689,292	999,000
	収入合計(A)	47,674,797	44,935,000	45,424,372	44,421,000
支出	人件費	29,881,326	30,303,000	25,185,866	29,989,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	14,620,693	14,632,000	15,636,789	14,432,000
	うち外部委託費(B)	7,276,648	7,195,000	8,816,703	7,277,000
	支出合計(C)	44,502,019	44,935,000	40,822,655	44,421,000
収支差額(A-C)		3,172,778	0	4,601,717	0
外部委託比率(B÷C)		16.4%	16.0%	21.6%	16.4%
利用者一人当たりの経費		231.5	149.7	207.3	145.3

5 利用者満足度

実施方法等	<p>【調査項目①②③⑤】 実施時期:平成29年4月～30年3月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:1,311人</p> <p>【調査項目④】 実施時期:平成29年4月～30年3月事業実施時 実施方法:事業参加者へのアンケート 回答数:169人</p>
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設の状況	66.5%	23.3%	4.9%	5.3%
②清掃状況	63.3%	27.8%	4.7%	4.2%
③職員の対応	73.7%	20.8%	2.9%	2.6%
④事業内容	81.1%	17.7%	1.2%	0.0%
⑤施設全般の満足度	76.6%	19.5%	2.2%	1.7%

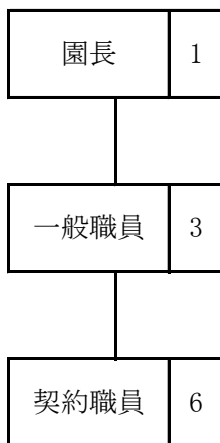
利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数十年経っている遊具も多く、大規模な全面改修をしてほしい。 ・洋式トイレを増やしてほしい。 ・変形自転車利用者用の駐車場を2～3台でいいのでつくってほしい。 <p>【職員の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学館もだが客を見すぎ、プレッシャーを感じる。もう少し自然体な接客希望。 ・職員がもっと近くにいた方が安全だと思う。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段家ではできない貴重な体験ができた。子供と一緒に自然と触れ合えた。 ・みんなで協力して努力したから、すごく楽しかった。
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の整備・改修については、県と協議をしていく。 <p>【職員の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体な接客を心がけ、利用者の安全を確保できるような見守りをする。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、自然体験等を通じて、協力しあうことの大切さや楽しさに気づくことができる事業や、家族の絆を深めることができる事業を企画していく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	定期的に巡回・点検を行うことにより、施設内の安全及び適正管理に努めている。	計画どおり適正に業務執行されている。
運營業務	安全に、楽しく利用できるよう、事前打ち合わせを適切に行い、利用者に対し職員が必要な指導・援助を行った。	計画どおり適正に業務執行されている。
利用状況	利用者数は前年度よりも12,669名の増となった。主な要因は梅雨の時期に雨の日が少なかったこと、夏休み期間中過ごしやすいい日が続いたことで、6月から9月までの来園者が増加したことが挙げられる。 また、ライオンの池の周辺整備を行い涼を取りやすくしたことなども利用者増につながったと考えられる。 今後も利用者増に向けて積極的な取り組みを行っていききたい。	利用者は前年度に比べ大幅に増加している、天候に恵まれたこともあるが、水辺の周辺整備を行うなどの努力の成果が利用者増に繋がっているものと思われる。 今後とも、様々な工夫を行うなかで、積極的な集客を行っていただきたい。
収支状況	全体として、予定どおり執行できた。	燃料費の節約など、支出の削減に努めている。
自主事業	多くの育成団体、ボランティアの協力を得て事業を実施することができた。	参加率の低い事業についてはスクラップ&ビルドを検討するか、事業内容や実施時期などの見直しを行い、参加者の増加に向けた取り組みを行うこと。
利用者満足度	総合的に高い評価を得ている。 引き続き、より良い維持管理・運営を行い、来園者が安全で楽しく利用し、また来たいと思っていただけるよう、スタッフの一人一人が共通認識を持って取り組んでいる。	引き続き利用者の満足度向上に向けた取り組みを全職員に徹底させること。
運営目標の達成状況	利用者数291,026人を目標値としたところ、平成29年度は、210,181人と目標を下回っており、運営目標は未達成であるが、利用者数は前年度よりも12,669名の大幅増となった。 主な要因は梅雨の時期に雨の日が少なかったこと、夏休み期間中過ごしやすいい日が続いたことで、6月から9月までの来園者が増加したことが挙げられる。 また、ライオンの池の周辺整備を行い涼を取りやすくしたことなども利用者増につながったと考えられ、努力の成果が見られる。 引き続き目標達成に向け、魅力ある事業展開等を図っていく必要がある。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設については、業務計画書等に基づき適切に管理されている。 また、利用者数の目標値は下回ったものの、利用者満足度も80%以上と高いことから、概ね適正に実施されているといえる。 施設利用者及び事業参加者数の増加に向けて、広報活動を強化するとともに、利用者のニーズを把握し、サービスの向上に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	利用者へのアンケート調査や実施事業への参加率などを参考に、事業内容等の見直しを行っており、魅力ある施設づくりに取り組んでいる。 利用者の増加に向けて、県外でも施設の広報活動を行っている。 利用者の満足度向上のため、業務計画書に沿った適正な施設運営に努めている。	

7 管理体制(組織図)

平成29年4月1日現在



園長	1 人
一般職員	3 人
契約職員	6 人
合計	10 人